

ちえりあ

令和 6 年度

札幌市生涯学習センター

事業概要

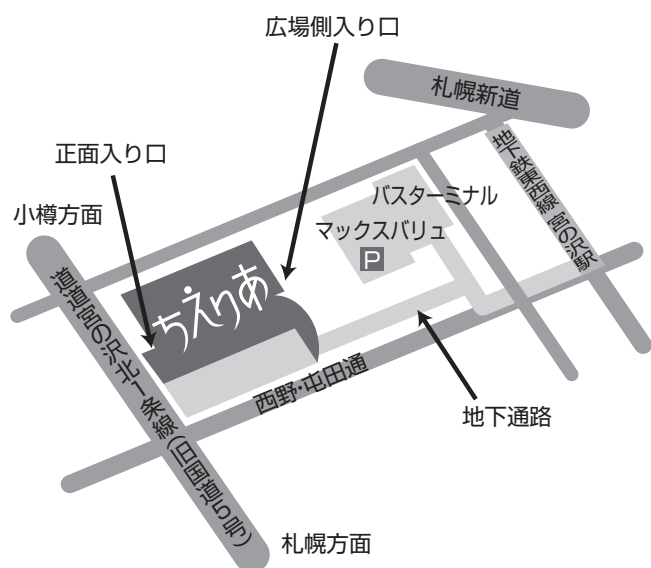
(令和 5 年度統計)






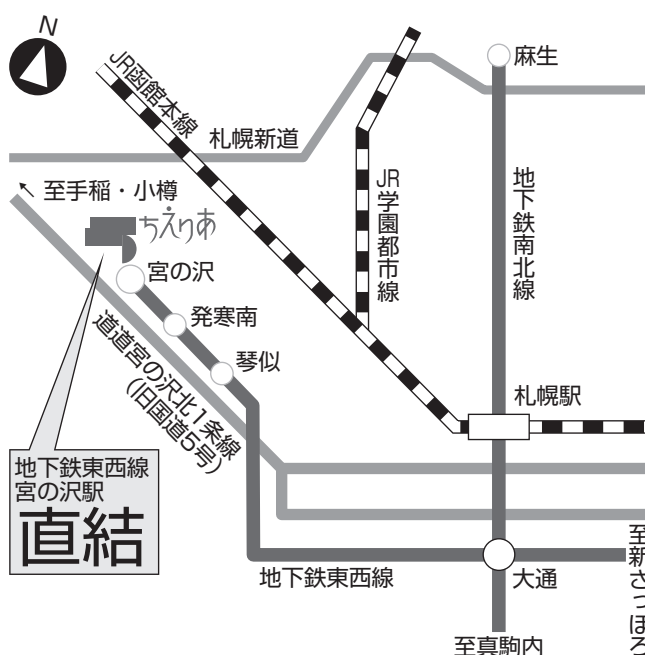
札幌市生涯学習センター

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
TEL 011-671-2200 FAX 011-671-2233

アクセス



-  **地下鉄** 東西線「宮の沢」駅から地下直結
徒歩5分
-  **JRバス・中央バス** 「宮の沢バスターミナル」下車(地下直結)
「西町北20丁目」下車(徒歩1分)
-  **駐車場** 宮の沢駐車場をご利用ください
(マックスバリュ宮の沢店)
館内にある駐車券認証機をご利用いただくと2時間無料です。
(以降30分ごとに100円の駐車料金がかかります)
- 開館時間** 8:45~22:00
- 休館日** 第2月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日~1月3日)



目 次

1	札幌市生涯学習センターの概要	1
2	札幌市生涯学習センター運営の基本方針	2
3	事業体系	3
4	事業概要	
	(1) さっぽろ市民カレッジ（市民向け講座）の企画・運営	4
	① 3つの講座の系統	
	② 4つの講座の種類	
	③ 連携講座	
	(2) 学習支援者・ボランティアなどの養成	7
	① 市民講師育成事業（ご近所先生）	
	② 生涯学習ボランティア育成事業（ちえりあ学習ボランティア）	
	③ カレッジ受講修了者への活動の場の提供	
	(3) イベントの開催	8
	(4) メディアプラザの運営	10
	① 図書資料等の閲覧・貸し出し	
	② 学習相談・サークル・講師の紹介	
	③ 学習情報の提供	
	(5) 施設の貸与	11
	① 貸室事業	
	② 公益目的事業の共催	
	(6) その他	14
	① 調査研究	
	② 生涯学習関連施設職員研修	
	③ 運営協議会	
	④ 利用者などの声を生かす取り組み	
	⑤ ホームページの活用	
5	資料	
	(1) 施設利用統計	15
	(2) 札幌市生涯学習総合センターの各階配置図	16
	(3) 札幌市生涯学習センター施設料金表	18
	(4) さっぽろ市民カレッジ実施内容一覧	19
	(5) 公益財団法人札幌市生涯学習振興財団の概要	25
	(6) 札幌市生涯学習センターのあゆみと札幌市の動向	27
	札幌市生涯学習センター条例	29

1 札幌市生涯学習センターの概要

札幌市生涯学習センターは、市民の「学び」を支援する施設です。学びの場を提供し、講座・イベントの開催や学びについての情報の収集・発信を行っています。

札幌市生涯学習センターは、平成7年（1995年）4月策定の「札幌市生涯学習推進構想」に基づき平成12年（2000年）8月に設置された、札幌市の生涯学習の中核施設です。

さっぽろ市民カレッジをはじめとした講座の実施、学びに関する情報提供や相談など、一人一人の学びを応援する取り組みを行うとともに、各種研修室の貸し出しなども行っており、「市民が集い、学び合い、絆を育む。そして、まちが元気になっていく」そのようなまちづくりを目指し、さまざまな施設や団体をつなげる役割を果たしています。

●札幌市生涯学習総合センターの概要

「札幌市生涯学習センター」のほか、学校教育に関する専門研究機関である「札幌市教育センター」、若者の活動拠点である「札幌市宮の沢若者活動センター」、環境教育を推進する「札幌市リサイクルプラザ宮の沢」の4つの施設の複合となっており、4施設全体の建物の総称を「札幌市生涯学習総合センター」、愛称を「ちえりあ」としています。

▼所在地 札幌市西区宮の沢1条1丁目1番10号
※地下鉄東西線「宮の沢」駅から地下直結（徒歩5分）

▼オープン 平成12年（2000年）8月25日

▼施設規模 地下1階 地上6階
敷地面積11,921㎡ 延べ床面積20,690㎡
（うち、札幌市生涯学習センター部分12,106㎡）

▼開館時間 8：30～22：00

▼休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
※札幌市生涯学習センターは毎月第2月曜日休館（祝日の場合は翌平日）

●愛称「ちえりあ」とは？

一般公募（約560点）の作品の中から、言葉の響きに「優しさ」「温かさ」が感じられること、また「知恵と明るくたわむれる」という印象が得られ、市民が生涯学習活動を行う施設にふさわしい名称であることから選定されました。

ちえりあ

2 札幌市生涯学習センター運営の基本方針

【基本的な考え方】

学びをつなぎ広げる施設

「第3次札幌市生涯学習推進構想」（※下記参考）を踏まえ、市民が学んだ成果や経験を生かして、新たな学びや活動へのつながりを築けるよう支援するとともに、市民が自由に学び、主体的に活動できる環境づくりを推進します。

学びを支える環境づくりの推進

市民が、いつでも、どこでも、自由に学んだり、活動したりすることができる環境づくりを進めます。

学びを育む人づくりの推進

学習の成果を生かしたい、学習活動をサポートしたい市民を支援するとともに、知識を共有できる人材を育成するため、様々な事業を実施することで、主体的に社会参画したい市民が、活躍できるよう支援します。

快適に利用できる施設環境の整備とサービスの向上

利用する市民への対応など、各種サービスの向上を図るとともに、利用者の多様な学習活動に適した環境整備を行うなど、子どもから高齢者まで誰でも気軽に利用できる施設づくりを目指します。

効率的・効果的な事業運営

コスト意識を常に持ち、最小の経費で最大の効果を上げるよう、事業運営の効率化に努めます。

※令和5～9年度指定管理提案書より

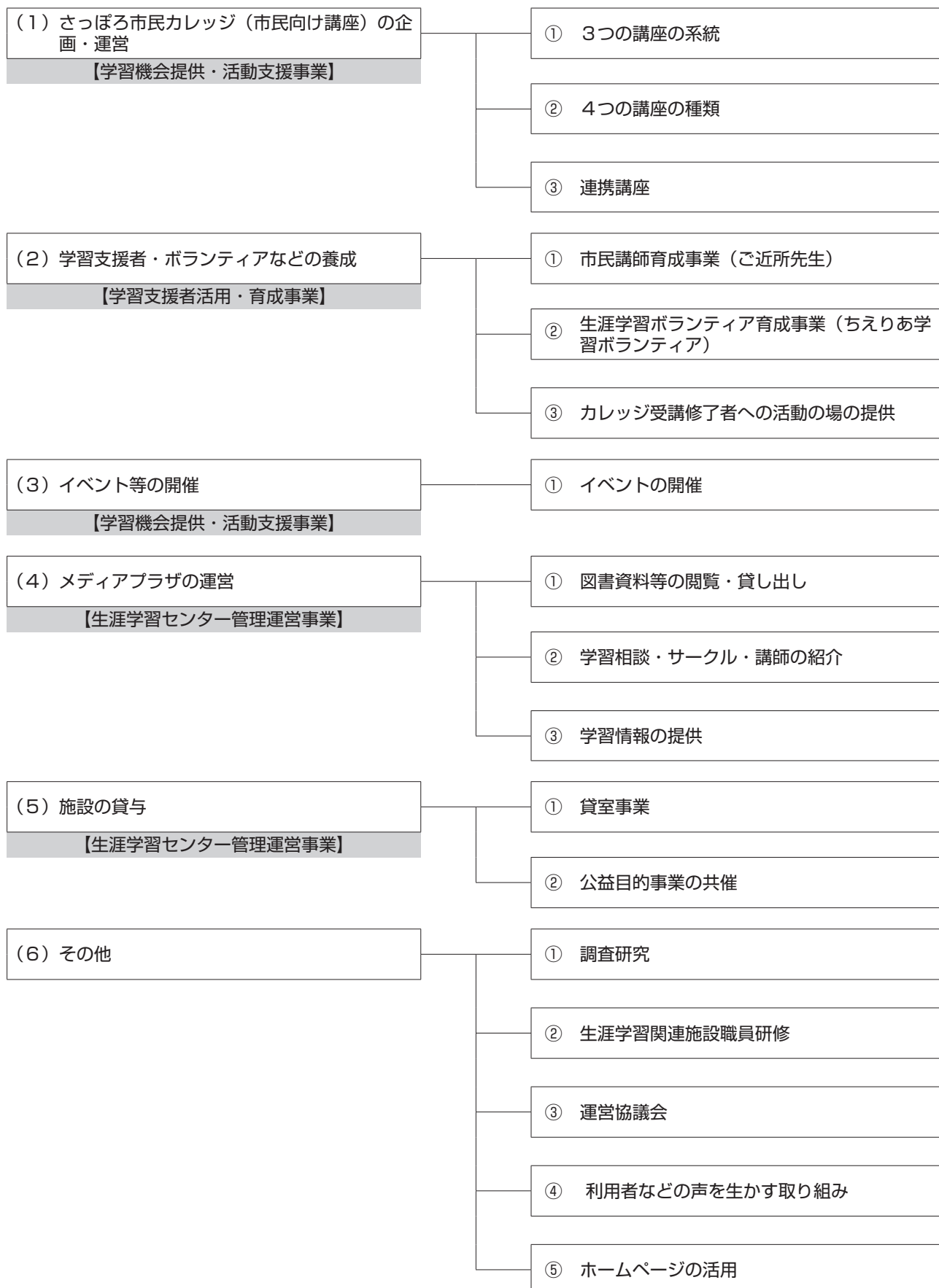
●参考

「第3次札幌市生涯学習推進構想」

時代の変化等に対応した生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を改めて整理し直し、平成29年度から概ね10年間、関連する施策を総合的・計画的・体系的に進めていくことを目的として札幌市において策定されました。

3つの基本施策「学びを生かして未来を創造する人づくり」「学びで育むつながりづくり」「学びを支える環境づくり」をもとに、生涯学習の推進に取り組むこととされています。

3 事業体系



4 事業概要

(1) さっぽろ市民カレッジ(市民向け講座)の企画・運営

① 3つの講座の系統

市民のさまざまな学習ニーズに対応し、総合的かつ継続的に学べる場として、さっぽろ市民カレッジを開講しています。

年間を3期（4～8月、9～12月、1～3月）に分け、幅広い年齢層を対象に、「市民活動系」、「産業・ビジネス系」、「文化・教養系」の3系統の講座を実施しており、令和5年度（2023年度）においては合わせて203講座を実施しました。生涯学習センター企画講座に加え、市民の方々が話し合っ企画した講座、市民の方がご自身の知識などを生かして自ら講師となつて行う講座、大学・企業とも連携した講座、さらに高校生と大人が学校で一緒に学ぶ講座を実施するなど、多様な学習機会を提供しています。

なお、大学教授やボランティア団体関係者など、7名の方からなる「市民カレッジ企画委員会」を設置し、講座の企画や運営の参考としています。

<講座の企画運営>

さっぽろ市民カレッジ企画委員会の意見を参考に、講座の企画を行っており、以下の実施形態で講座を展開しています。

■市民活動系

【主な講座】

- ・札幌の現状を現地学習で学び地域課題を考える講座
- ・市民活動の現場に直結した知識・手法の習得を目指す講座
- ・誰もができる社会参加として、趣味や特技を生かしたボランティアなどの活動を受講者のグループで立ち上げることを目指す講座
- ・講座を通して、講師・受講者同士が交流し実践者の学び合いによるネットワーク化を図る講座
- ・まちあるきを通してその地域の文化や歴史を知り、魅力を肌で感じる講座
- ・趣味や特技を生かして社会参加を促すことを目的とした講座

■産業・ビジネス系

【主な講座】

- ・ビジネスパーソンのニーズに合わせた実践的な知識やノウハウを身につける講座
- ・目的や内容を明確化し効率的に学べる学習体系で、視野を広げる「ヒント」の獲得や「人脈づくり」を図る講座
- ・「マーケティングを身につける」「あなたにもできる SNS 集客でビジネスチャンス」「Excel ユーザーのための ChatGPT 入門講座」「キッチンカービジネスをはじめよう！」など実践的な内容でビジネススキルの向上を図る講座

■文化・教養系

【主な講座】

- ・現代的課題に関わる講座
- ・分野を横断した学際的な講座
- ・最新技術など新しいものへの興味・関心の幅を広げる講座
- ・市民講師やボランティアなど生涯学習を支える人材の養成と活動の場を提供する講座
- ・趣味や教養を学ぶ講座
- ・社会変化にともなう現代的な課題をテーマとした講座

ちえりあ学習ボランティア企画講座（②参照）では、「北の植物たちの魅力とその力」など、現地学習を取り入れた講座も実施しました。

ご近所先生企画講座（②参照）では、区民センターや地区センター、図書館などを会場に、「東洋医学でらくらくセルフケア」（山の手図書館）や「介護される人のための介護教室」（北区民センター）、「エッセイを書いてみよう」（曙図書館）などの講座を実施しました。

また、学社融合講座（②参照）では、「ミツバチがつくるサッポロ」や「タイの言語と文化を学ぼう！」などを実施しました。

② 4つの講座の種類

■札幌市生涯学習センター企画講座

当センター職員が企画する講座です。

■ちえりあ学習ボランティア企画講座

さっぽろ市民カレッジの企画に参画しているボランティア（令和5年度：50名）による講座です。

「アート」「健康」「札幌学」「社会・環境」「歴史」の5つの班に分かれ、講座のテーマ選び、講師の選定、当日の運営までを担っています。

■ご近所先生企画講座

市民が講師（＝ご近所先生）となり、自身の知識・特技・経験を生かした講座を市内各地で実施するものです。

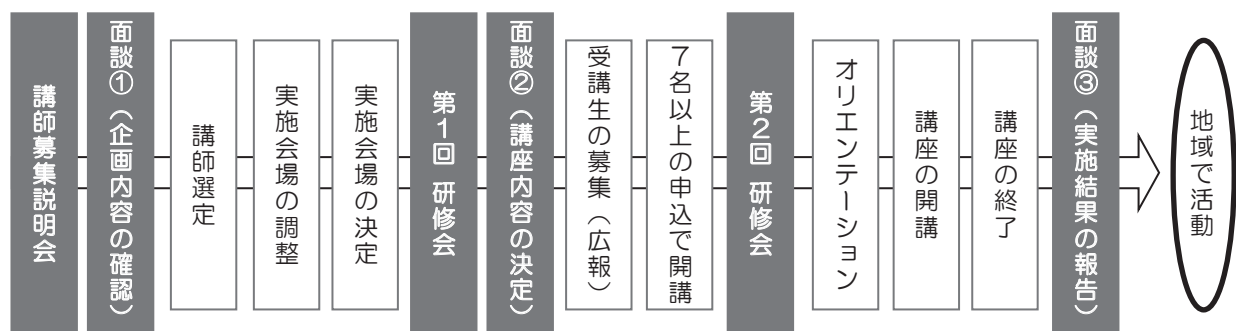
【令和5年度実績】

企画数	開講数	受講者総数
118 講座	85 講座	1,291 名

ご近所先生になるには ※ご近所先生の育成については（2）①を参照

講師経験がなくても、18歳以上の方ならどなたでもご近所先生に応募ができます。講師募集説明会と面談、研修会（必須）で、講座企画運営に必要な知識やノウハウを身に付けていきます。

<講師育成の流れ>



※ 2回以上の講師経験者は、面談①と②、研修会参加は免除

※ 希望者はちえりあ市民講師バンクにも登録

■学社融合講座

「学」校教育と「社」会教育を融合させたもので、市立札幌大通高校を会場に行う、大人と生徒が一緒に学ぶ講座です。受講した生徒には高校の単位が認定される、全国的にも珍しい取り組みです。

【講座の様子】



キッチンカービジネスをはじめよう！



小樽の歴史的建造物をたどる

③ 連携講座

大学・企業などと連携し、その特性や資源を生かした講座を実施しています。

このほか、市民の生涯学習活動を支援するため、行政機関と連携し、生涯学習センターが持つノウハウを生かした講座を実施しています。

■大学などとの連携

大学と連携し互いの特性を生かした講座を実施しました。

【令和5年度実績】

連携先	講座名	受講者数
札幌市立大学	「小樽の歴史的建造物をたどる」	20 名
	「さっぽろの遊郭史」	20 名
北海学園大学	「親子で作る！6種類の野菜料理講座！」 「やさしく学ぶ俳句講座」	7 組 14 名 22 名

■民間企業などとの連携

企業の特性を生かした講座を実施しました。

【令和5年度実績】

連携先	講座名	受講者数
雪印メグミルク株式会社	「牛のお話と工場探検」 (春・夏期)	15 名
	(冬期)	15 名
アサヒビール株式会社	「つくって、学ぼう！SDGs」 「お酒との上手な付き合い方」	15 名 38 名
東洋水産株式会社	「子どもラーメン道場」 「おいしい「めんつゆ」の虎の巻！だしの秘密」	10 名 40 名
株式会社明治	「発見！チョコレートのひみつ」	16 名
株式会社日本能率協会 マネジメントセンター	「自分らしい時間＜とき＞を描こう！」	14 名
株式会社インターパーク NoMaps	「Excel ユーザーのための ChatGPT 入門講座」	16 名

■市民活動団体や専門機関などとの連携

地域住民の生涯学習活動を支援している市民活動団体や専門機関と連携し、専門性が高い中にも親しみが感じられるような講座を実施しました。

【令和5年度実績】

連携先	講座名	受講者数
石山大学	「石山軟石と馬鉄、そして定山溪鉄道と石切山駅」	13 名
土木学会北海道支部	「バスで行く！工事現場見学ツアー」	30 名
札幌市円山動物園	「命をつむぐゾウ舎の取り組み」	20 名

【令和5年度実績】さっぽろ市民カレッジ講座内訳

① \ ②	センター 企画講座	ご近所先生 企画講座	ちえボラ 企画講座	学社融合 講座	講座数計	受講者数計
市民活動系	28 (26)	— (—)	— (—)	7 (12)	35 (38)	673 (739)
産業・ ビジネス系	30 (31)	— (—)	— (—)	6 (5)	36 (36)	562 (423)
文化・ 教養系	20 (21)	85 (76) 他会場：34 (38)	15 (15)	12 (15)	132 (127)	2,599 (2,169)
合計	78 (78)	85 (76)	15 (15)	25 (32)	203 (201)	3,834 (3,331)

※ ご近所先生企画講座の他会場：区民センター、地区センター、図書館等

※ () は前年度数値

※ ちえボラ：「ちえりあ学習ボランティア」の略称

(2) 学習支援者・ボランティアなどの養成

① 市民講師育成事業（ご近所先生）

「ご近所先生企画講座」の講師となる市民を対象に、研修会や交流会などを実施しています。

【令和5年度実績】

講師募集説明会4回 参加者 106 名

研修会4回 参加者 91 名

交流会1回 参加者 19 名

② 生涯学習ボランティア育成事業（ちえりあ学習ボランティア）

「さっぽろ市民カレッジ講座」の企画・運営などを行う「ちえりあ学習ボランティア」に定例会や研修会などの知識やノウハウを実践的に学ぶ機会を提供しています。

【令和5年度実績】登録者数 50 名 定例会 12 回 研修会4回

③ カレッジ受講修了者への活動の場の提供

さっぽろ市民カレッジの受講修了者で結成された「ちえりあビデオクルー」、「カメラボランティア」、「コーラスボランティア」の各ボランティア団体に学んだ成果を生かしてもらうため、生涯学習センター事業への参画を促しています。また、他団体からの依頼を生涯学習センターが受けて、その団体の活動の場を広げる機会を提供しています。

■ちえりあビデオクルー

ビデオ撮影・編集を中心とした活動や講座の企画、受講者のサポートを行っています。

【令和5年度実績】登録者数 16 名 月例会 12 回 研修会 2 回 講座企画・運営 2 講座

■カメラボランティア

写真撮影を中心とした活動や講座の運営補助、ちえテラスを活用した作品展示を行っています。

【令和5年度実績】登録者数 12 名 月例会 12 回 講座運営補助 1 講座 活動紹介・作品展示 2 回

■コーラスボランティア

合唱を中心とした活動や講座の運営補助を行っています。

【令和5年度実績】登録者数 14 名 講座運営補助 1 講座

(3) イベントの開催

■ちえりあフェスティバル

ちえりあの開館（平成 12 年 8 月）を記念して、館内の 4 施設（札幌市生涯学習センター、札幌市教育センター、札幌市宮の沢若者活動センター、リサイクルプラザ宮の沢）が合同で、生涯学習活動に気軽に触れることができる多数のイベントを行い、幅広い年代層の市民に対して生涯学習の普及啓発を図っています。なお、令和 5 年度は青少年科学館も参加しました。

【令和5年度実績】8/27（日） 6,361 名

■サークル発表会

ちえりあや市内各施設で活動している団体の活動意欲の向上と活動の活性化を図るとともに、市民のサークル活動への興味・関心を高めることをねらいとして、各団体の学習成果を発表する場を設けています。

【令和5年度実績】

展示部門：11/ 6（月）～ 11（土） 参加 19 団体

舞踊部門：11/ 8（水）～ 11（土） 出演 31 団体 / 来場者 692 名

音楽部門：11/ 7（火） 出演 15 団体 / 来場者 329 名

■ロビーコンサート

市内や近郊で音楽活動に取り組んでいる個人、団体から出演者を公募し、市民に気軽に演奏を聴いてもらうコンサートを 1 階ロビーにて開催しています。

【令和5年度実績】7 回 出演 7 団体 来場者 683 名

■ゆりかごコンサート

子育て中の親とその子どもに気軽に音楽を楽しんでもらえるよう、乳幼児の声や動きを気にすることなく鑑賞できるコンサートを開催しています。

【令和5年度実績】10/31（火）出演：アンサンブルグループ奏楽（そら）来場者 273 名

■「ちえテラス」でのおはなし会など

生涯学習支援スペース「(愛称) Chie Terrace (ちえテラス)」で、職員によるおはなし会や、市民カレッジ講座修了者を中心に結成された読みきかせボランティアによる「えほんのよみきかせ」を実施しました。また、カメラボランティアが撮影した写真の展示も行いました。

【令和5年度実績】

- ・おはなし会（絵本の読み聞かせ） 11回 参加者 356名
- ・ボランティアによる絵本の読み聞かせ 2回 参加者 30名
- ・カメラボランティア作品展示 1回 10/8（日）～3/31（日）38作品

■カルチャーナイト

夜間、公共施設などを開放し、文化活動の発信を通じて、市民の地域文化への関心を高めるとともに、新しい地域文化の創造と発展を図る「カルチャーナイト」に参加しています。令和5年度は映画の無料上映会を実施し、視覚障がいのある方も楽しめるよう、ボランティア団体「ムービー北海道」の協力を得て、副音声ガイドサービスを行いました。

【令和5年度実績】 7/21（金）「映画上映会 in ちえりあ」来場者 77名

■北海道吹奏楽フェスティバル（共催：北海道吹奏楽プロジェクト実行委員会）

異世代の交流を図る教育プログラムの実践をメインに、プロ講師やアマチュア演奏家と小中高生が合奏しながら音楽を楽しむコンサートを開催しました。

【令和5年度実績】

- 1/28（日）2公演 出演6団体 来場者 544名
- 2/4（日）2公演 出演6団体 来場者 506名

■スタインウェイとヤマハの響きを楽しもう

通常は午前・午後・夜間といった区分ごとに貸出しているホールを短時間で安価に利用していただく試みとして、当センターが所有する最高級コンサート用グランドピアノを弾く体験会を行いました。

【令和5年度実績】 3/21（木）～22（金）9組

(4) メディアプラザの運営

① 図書資料等の閲覧・貸し出し

市民の調べ学習に役立つ図書資料（約2万6千冊）と音楽資料（CD・約1万3千点）の閲覧・貸し出しおよび市内の他の図書館・図書室との相互の取り次ぎサービスに対応しています。

また、チラシ・パンフレットコーナーにおいても、市内の生涯学習講座や文化事業のチラシ・ポスターを掲示し、市民への情報提供を行っています。

【令和5年度実績】

メディアプラザ来場者数135,448名 カウンター対応者数 52,347名

図書・CD 貸し出し数 72,904点 図書・CD 予約数 4,762件



メディアプラザ



おはなし会（絵本の読み聞かせ）

② 学習相談・サークル・講師の紹介

メディアプラザでの学習相談をはじめ、生涯学習に関する相談に幅広く対応するとともに、「ちえりあ市民講師バンク」に登録している講師やサークルを紹介するなど、市民の学習活動に役立つ情報を提供しています。

【令和5年度実績】 学習相談 10,912件

③ 学習情報の提供

■ 広報誌の発行

生涯学習センターの主催事業や講座、施設の情報などを提供する広報誌「ら・ちえりあって」を発行し市内の公共施設を中心に配布しています。また、LINE 公式アカウントやX（旧 Twitter）を活用した講座情報の配信も行っています。

【令和5年度実績】

4回発行（5月、8月、11月、2月） 各 7,000部

LINE 公式アカウント友達登録者数 1,005名

■ 「さっぽろ生涯学習情報」の発行

行政機関、大学、専門学校など高等教育機関、カルチャーセンター、NPOなど、市民向けの学習機会を提供している施設の特徴や主な講座などの情報を掲載する冊子「さっぽろ生涯学習情報」を発行し、市内の公共施設などで配布しています。

【令和5年度実績】 2回発行（8月、3月） 各 3,000部

■ 「子どもの学びガイド」の発行

小学校の夏休み前と冬休み前などに、市内の公共施設で開かれる子ども向け事業を紹介する案内チラシ「子どもの学びガイド」を制作し、市立小学校の全児童に配布しています。

【令和5年度実績】 4回発行（6月、7月、11月、12月） 各 93,000部

(5) 施設の貸与

① 貸室事業

市民の学習活動の場として、ちえりあホールや各種研修室などを提供しています（有料）。

【令和5年度実績】

貸室利用件数 12,578 件 利用率 74.1%

各室の利用料金、定員、面積は 18 ページをご覧ください。

■ホールや研修室などの貸し出し

▲ちえりあホール（1階）

講演会・演劇・音楽会などのさまざまな舞台芸術に対応できる多機能型ホールです。間口 15m、奥行 12.9m の大きなステージを持ち、さらに仮設ステージを組むことができるよう、前列の客席を可動式としています。一般座席 436 席のほか、車椅子用スペースが 4 席あるなど、誰もが気軽に利用できる開放的で創造的なホールです。



舞台	間口 15 m、奥行き 12.9 m、高さ 10 m
	反響板設置時舞台奥間口 12.9 m
	客席床面より舞台面まで 0.9 m
吊り物	照明バトン6本、美術バトン9本
客席	スロープ型 436 席（18 列）
	※ 車椅子用スペース 4 台分は客席後方 前 4 列は座席着脱式 仮設花道設置可能
楽屋	3 室（うち 2 室は 2 分割可能）

▲音楽スタジオ 1・2（1階）

各スタジオにはギター・ベースアンプ、ドラムセット、ピアノなどを備えています。音楽スタジオ 1 には録音用の副調整室があり、デジタル機器を使って録音が可能となっています。音楽スタジオ 2 は、ロックやジャズ等のバンド練習等に利用されています。

▲演劇スタジオ 1・2（1階）

床面はフローリングで、壁面は鏡とレッスンバーが備え付けてあり、演劇のほかダンスや音楽の練習の場として利用できます。演劇スタジオの 2 室は、間仕切りを取り払うことで一つの部屋としての使用も可能です。

▲サークル活動室 1～5（2階）

テーブル、椅子を自由にレイアウトでき、主にサークル団体等の活動の場として使用されています。サークル活動室 3 は畳の部屋となっており、日舞や体操、子育てなどの団体が利用しています。

▲大研修室（2階）

108 名を収容できる大きな研修室です。映像音響設備を常設し、DVD・BD やパソコンの映像を簡単な操作でプロジェクターから映し出すことができます。

▲中研修室 1・2（2階）

映像音響設備を常設し、DVD・BD やパソコンの映像を簡単な操作でプロジェクターから映し出すことができます。

▲研修室1～6（3階）

会議や研修会、セミナー等に多く使用されています。研修室5・6の2室は、間仕切りを取り払うことにより、一つの大きな部屋としても使用できるようになっています。

▲コンピュータ研修室（3階）

パソコンが30台備え付けてあり、文書作成や表計算、インターネット等の研修に利用されています。受講生の席には、講師パソコンの画面を映すサブディスプレイが備わっています。

▲アトリエ（4階）

絵画などの美術活動に利用できるように、天板可動式の机が30人分備え付けられています。自由にレイアウトできるため、子ども向け工作教室などにも使われています。

▲陶芸室（4階）

陶芸のサークルや講座に対応できるようになっています。手回しろくろ・電動ろくろも備え付けており、焼窯室には15kwと25kwの電気窯があります。

▲映像スタジオ・映像編集室（5階）

スタジオとしての機能はもちろんのこと、大型鏡が設置されているため、ダンスや演劇の練習に使うことができます。映像編集室では、持ち込んだ映像素材を編集し、オリジナルDVDを制作することができます。

▲講堂（6階）

210名を収容できる一番大きな研修室です。音響や映像設備も完備しており、講演会やセミナー等に多く利用され、多彩なアレンジによるイベントや発表会などにも利用されています。

▲和室・茶室（6階）

和室10畳、水屋3畳、茶室8畳の3部屋からなり、茶道や華道などを行うことができます。



サークル活動室



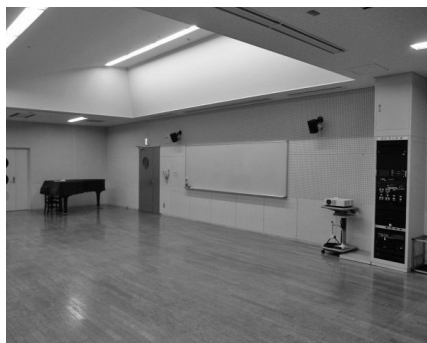
大研修室



講堂

▲札幌市教育センターの一部施設（平日の夜間、土・日・祝のみ利用可能）

- ・技術研修室（1階） ・情報教育研修室（3階） ・語学研修室（4階）
- ・理科研修室（4階） ・家庭科研修室（4階） ・音楽研修室（5階）



音楽研修室



家庭科研修室



理科研修室

■ロビー・ギャラリーの展示・貸し出し

▲ロビー展示

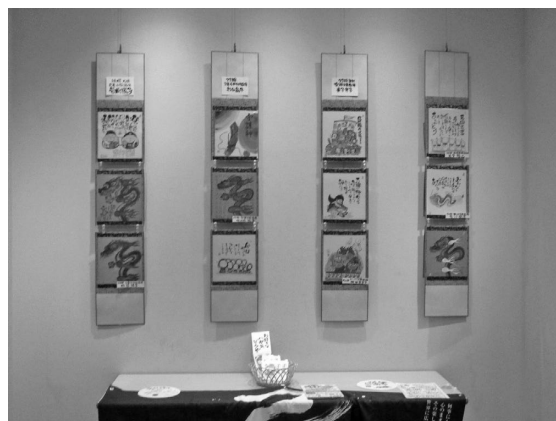
カメラボランティアの作品展を実施し、学習成果発表の場を設けています。

【令和5年度実績】 8/29（火）～9/8（金）計 11 日間

▲ギャラリー展示

ギャラリーで市民の作品展などを行い、学習成果発表の機会提供と学習意欲向上を図りました。

【令和5年度実績】 ロビー 19 件、ギャラリー7件



■学習のための施設開放

空き室を学習の場として開放するなど施設の有効活用に努めています。

【令和5年度実績】

夏季期間中 7/19（水）～8/20（日）計 20 日間 491 名

冬季期間中 12/18（月）～2/29（木）計 36 日間 808 名

② 公益目的事業の共催

外部団体による生涯学習に係る事業など、当財団の公益目的事業の主旨に沿うものについて共催し、使用料の減免や広報などの支援や協力を行っています。

【令和5年度実績】 北海道科学技術振興作品展 1 回

(6) その他

① 調査研究

今後の事業運営の参考とするため、調査研究を行っています。令和5年度は60歳未満の市民カレッジ受講者へのアンケート結果をベースとして、現役世代を取り込んでいくにはどのような手法が効果的と考えられるかについて調査研究を行いました。

【令和5年度実績】 対象者 市民カレッジ申込者および受講者（2020春・夏期～2023秋期）
回答 345名

② 生涯学習関連施設職員研修

区民センターや地区センターなどの職員を対象に、職員の資質向上やスキルアップを図る研修を実施しています。令和5年度は、生涯にわたり学びつづけることの意義や、高齢者とコミュニケーションをとる時の注意点について学ぶ研修を実施しました。

【令和5年度実績】 3/5（火）13施設 参加者14名

③ 運営協議会

学識経験者などによる札幌市生涯学習センター運営協議会を開催し、事業を検証するとともに、委員からの意見や提言を管理運営の改善に生かしています。

④ 利用者などの声を生かす取り組み

施設利用者や事業参加者からのアンケートのほか、メールや電話等での問い合わせなど、利用者から寄せられる声を生かし、より良い施設運営を行うことができるよう取り組んでいます。

⑤ ホームページの活用

講座やイベントなどの情報提供のほか、貸室の空室状況や施設開放の実施状況などを発信しています。

【令和5年度実績】 ホームページアクセス数：837,655件

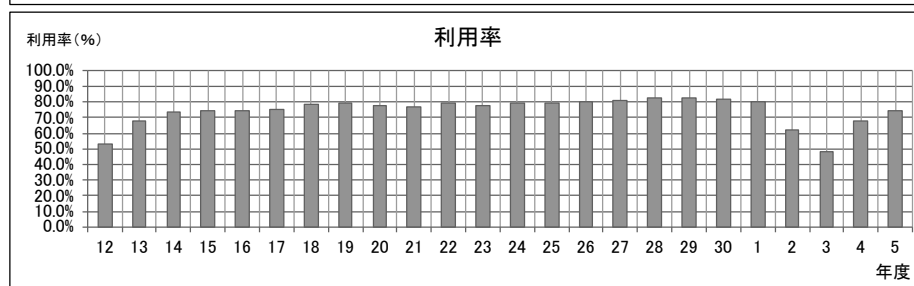
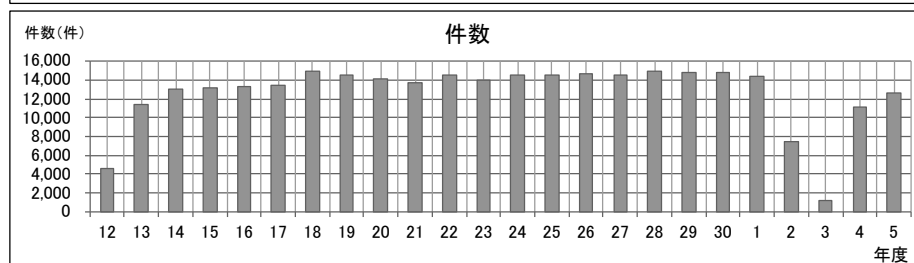
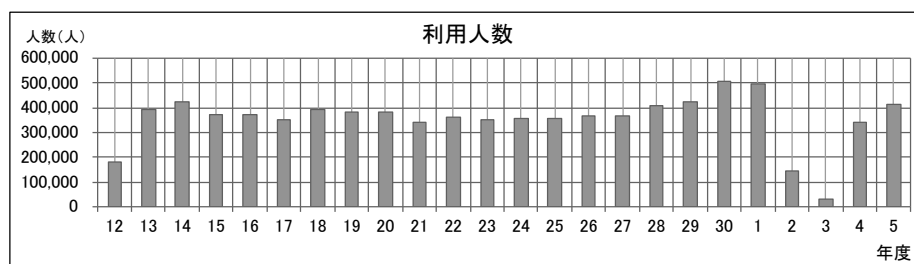
5 資 料

(1) 施設利用統計

■令和5年度 札幌市生涯学習センター利用統計





	利用件数 (件)	利用実日数	利用人数 (人)	利用率 (%)
ホール	569	236	135,465	71.1%
音楽スタジオ 1	662	318	3,879	91.4%
音楽スタジオ 2	761	334	5,248	96.0%
演劇スタジオ 1	760	339	12,717	97.4%
演劇スタジオ 2	723	334	7,547	96.0%
サークル活動室 1	710	329	5,930	94.5%
サークル活動室 2	673	312	6,859	89.7%
サークル活動室 3	606	306	6,292	87.9%
サークル活動室 4	521	295	6,570	84.8%
サークル活動室 5	537	273	7,883	78.4%
大研修室	511	265	30,974	76.1%
中研修室 1	537	258	21,238	74.1%
中研修室 2	583	285	22,957	81.9%
研修室 1	535	291	6,418	83.6%
研修室 2	457	253	9,640	72.7%
研修室 3	406	223	5,651	64.1%
研修室 4	340	193	4,966	55.5%
研修室 5	510	269	14,089	77.3%
研修室 6	489	267	14,065	76.7%
コンピューター研修室	128	84	2,935	24.1%
アトリエ	197	149	3,616	42.8%
陶芸室	274	169	4,029	48.6%
映像スタジオ	347	219	8,126	62.9%
講堂	465	244	63,786	70.1%
和室・茶室	277	188	1,950	54.0%
合 計	12,578	6,433	412,830	74.1%

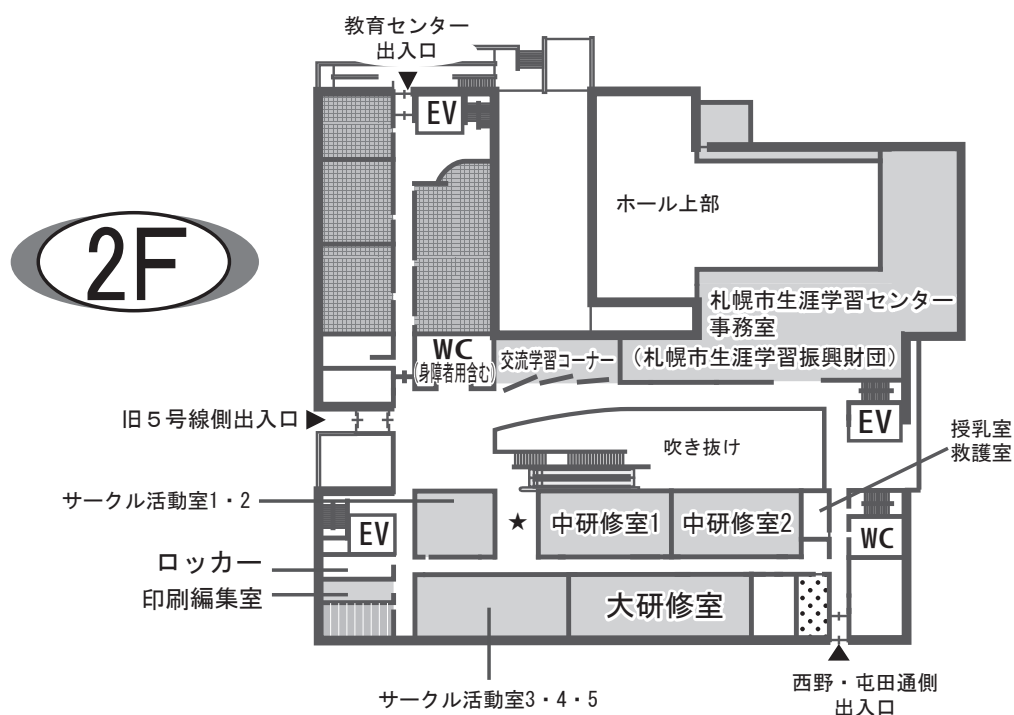
$$\text{利用率} = \frac{\text{利用実日数}}{\text{利用可能日数 (ホール 330 貸室 347)}}$$

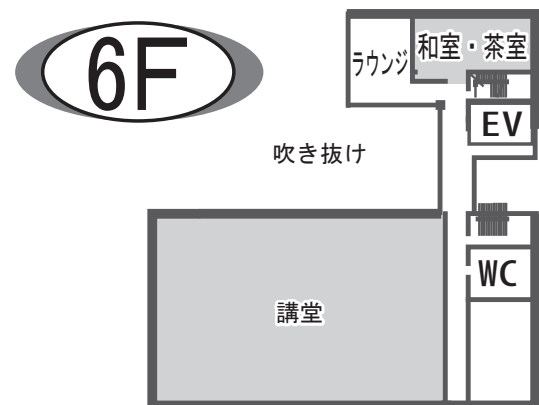


令和3年3月～令和4年1月末
まで施設の長寿命化を図るため
の改修工事により休館。

(2) 札幌市生涯学習総合センターの各階配置図

-  生涯学習センター
-  宮の沢若者活動センター
-  教育センター
-  リサイクルプラザ
- ★ 休憩コーナー





(3) 札幌市生涯学習センター施設料金表

■施設利用料金

室名		午前 9:00～12:00 (円)	午後 13:00～16:30 (円)	夜間 17:30～22:00 (円)	午前・午後 9:00～16:30 (円)	午後・夜間 13:00～22:00 (円)	全日 9:00～22:00 (円)	定員 (人)	面積 (㎡)
1 F	ホール (平日)	30,700	35,800	46,000	66,500	81,800	106,900	436	1,763.8
	ホール (土・日・祝日)	36,800	43,000	55,200	79,800	98,200	128,300	436	1,763.8
室名		午前 9:00～12:00 (円)	午後 13:00～17:00 (円)	夜間 18:00～22:00 (円)	午前・午後 9:00～17:00 (円)	午後・夜間 13:00～22:00 (円)	全日 9:00～22:00 (円)	定員 (人)	面積 (㎡)
1 F	音楽スタジオ 1	1,700	2,300	2,300	4,000	4,600	6,000	—	52.1
	音楽スタジオ 1 副調整室	2,300	3,100	3,100	5,400	6,200	8,100	—	71.2
	音楽スタジオ 2	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	—	51.0
	演劇スタジオ 1	3,200	4,300	4,300	7,500	8,600	11,200	—	114.1
	演劇スタジオ 2	1,500	2,100	2,100	3,600	4,200	5,400	—	47.7
	演劇スタジオ 1・2	4,700	6,400	6,400	11,100	12,800	16,600	—	161.8
	サークル活動室 1	1,300	1,700	1,700	3,000	3,400	4,500	24	42.3
2 F	サークル活動室 2	1,300	1,700	1,700	3,000	3,400	4,500	24	42.5
	サークル活動室 3 (和室)	1,600	2,100	2,100	3,700	4,200	5,500	36	53.9
	サークル活動室 4	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	36	55.4
	サークル活動室 5	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	36	55.4
	大研修室	5,300	7,000	7,000	12,300	14,000	18,300	108	197.0
	中研修室 1	4,200	5,600	5,600	9,800	11,200	14,600	72	141.8
	中研修室 2	4,100	5,500	5,500	9,600	11,000	14,300	72	138.5
3 F	研修室 1	1,600	2,100	2,100	3,700	4,200	5,500	30	53.8
	研修室 2	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	30	55.4
	研修室 3	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	30	55.4
	研修室 4	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	30	55.4
	研修室 5	1,700	2,200	2,200	3,900	4,400	5,800	30	55.4
	研修室 6	1,700	2,300	2,300	4,000	4,600	6,000	30	58.4
	研修室 5・6	3,400	4,500	4,500	7,900	9,000	11,800	60	113.8
	コンピュータ研修室	2,700	3,600	3,600	6,300	7,200	9,600	30	141.5
4 F	アトリエ	3,200	4,300	4,300	7,500	8,600	11,200	30	98.5
	陶芸室	2,500	3,300	3,300	5,800	6,600	8,700	30	159.0
5 F	映像スタジオ	4,700	6,400	6,400	11,100	12,800	16,600	—	176.4
6 F	講堂	8,500	11,400	11,400	19,900	22,800	29,700	210	318.3
	和室・茶室	1,800	2,300	2,300	4,100	4,600	6,200	20	79.8
—	駐車場	1 両につき 1 時間無料 (館内認証機を利用すると更に 1 時間無料)。その後 30 分ごとに 100 円						—	—

※下記の貸室については平日の夜間及び土日祝日のみの貸出しとなります。

室名		午前 9:00～12:00 (円)	午後 13:00～17:00 (円)	夜間 18:00～22:00 (円)	午前・午後 9:00～17:00 (円)	午後・夜間 13:00～22:00 (円)	全日 9:00～22:00 (円)	定員 (人)	面積 (㎡)
1 F	技術研修室	2,700	3,600	3,600	6,300	7,200	9,400	20	83.4
3 F	情報教育研修室	4,700	6,200	6,200	10,900	12,400	16,200	40	160.2
4 F	語学研修室	2,000	2,700	2,700	4,700	5,400	7,000	15	62.9
	理科研修室	2,900	3,800	3,800	6,700	7,600	10,000	20	88.3
	家庭科研修室	3,200	4,200	4,200	7,400	8,400	11,000	20	97.4
5 F	音楽研修室	3,500	4,700	4,700	8,200	9,400	12,300	54	107.8

割増料について

入場料等	営利及び営業目的でご利用の場合	その他 (左記以外) の場合
0 円～2,000 円	施設利用料金×2 (10 割増)	施設利用料金表どおり
2,001 円～4,000 円	施設利用料金×2 (10 割増)	施設利用料金×2 (10 割増)
4,001 円以上	施設利用料金×3 (20 割増)	施設利用料金×3 (20 割増)

ホール割引料について

割引	申込締め切り	備考
ホール 20%割引	利用日の 30～10 日前	舞台・物件等が全て使用可能 (別途料金) * 舞台技術者との打合せが必要
ホール 40%割引	利用日の 30～5 日前	舞台・照明・音響・物件等の使用条件 (別途料金) があるため、要問い合わせ

(4) さっぽろ市民カレッジ実施内容一覧

2023 春夏期

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者
市民活動系	まちづくり	●	ミツバチがつくるサッポロ（春）		4/21～6/9	7	30	29	27
		●	地球温暖化って？しくみや現状を考えよう		4/21～5/19	4	30	24	23
			さっぽろ10区めぐり		5/24～6/8	3	20	22	20
		●	北海道の自然・環境・防災を考えよう		5/26～6/30	5	30	20	19
		■	小樽の歴史的建造物をたどる		6/13～6/20	2	20	22	20
			あなたの「好き」をカタチにしよう		6/17～6/24	2	30	11	9
		●	ミツバチがつくるサッポロ（夏）		6/23～9/15	8	30	31	28
		●	誰もが住みやすい街さっぽろを考える		7/7～9/15	6	30	27	24
		□	基礎から学ぶ動画撮影 2023		7/22	1	10	9	9
			＜コース合計＞	9			230	195	179
	ボランティア	●	目の不自由な方とのコミュニケーション		4/19～9/13	15	30	18	17
			＜コース合計＞	1			30	18	17
	NPO		社会に役立つ仕事カタログ		6/17	1	30	7	3
			社会に役立つ仕事アイデア		8/19	1	30	19	13
			＜コース合計＞	2			60	26	16
＜系 小 計＞				12			320	239	212
産業・ビジネス系	ビジネス・スキルアップ	●	初歩から学ぶワード講座		4/21～6/9	7	30	21	21
			マーケティングを身につける		5/17～6/21	6	20	18	15
			はじめてのデータ分析入門		6/10	1	30	13	11
		●	仕事に使えるワード活用術		6/23～9/15	8	30	19	18
			今注目のアンコンシャスバイアス		7/5～7/12	2	30	24	20
			イチから学ぶグラフ活用術		7/18～8/1	3	30	12	9
			子どもに寄り添う言葉がけ、接し方		7/22	1	40	34	27
			“差”別化するビジネスの作り方		8/22～8/29	2	30	10	8
			キャリアデザインのスケジュール		8/24～9/7	3	30	10	8
			＜コース合計＞	9			270	161	137
＜系 小 計＞				9			270	161	137
文化・教養系	自己実現		【色で輝く！パーソナルカラー】		5/22～6/19	5	20	21	20
			【色から感じる☆楽しむ心理学】		9/1～9/29	5	20	10	9
			＜コース合計＞	2			40	31	29
	子ども・家族	■	親子で作る！6種類の野菜料理講座！		5/28	1	8	9	7
			【親子の困り感に効く心理学】		8/30～9/27	5	20	9	7
			＜コース合計＞	2			28	18	14
	環境	○	地球温暖化を本気でストップ！！		5/15～6/5	4	30	27	24
		■	つくって、学ぼう！SDGs		8/3	1	16	17	15
			＜コース合計＞	2			46	44	39
	コンピュータ		【プログラミング超入門】		5/23～6/20	5	20	18	14
			【デジタル時代の個人情報管理術】		5/24～6/21	5	20	8	8
			【iPhoneで楽しくスマホ動画塾】		5/24～6/21	5	20	16	13
			【YouTube入門】		5/26～6/23	5	20	30	20
			【自分の機種で学ぼう スマホ&タブレット】		8/29～9/26	5	20	35	20
			＜コース合計＞	5			100	107	75
	アート	●	はじめてのクラシックギター		4/19～9/13	15	25	25	25
		■	やさしく学ぶ俳句講座		5/21	1	25	22	22
			【指で描くパステル和アート】		5/24～6/21	5	20	11	11
			【筆ペンでアートな作品を書こう】		5/25～6/22	5	20	13	11
			【アメイジング・グレイスを尺八で】		5/25～6/22	5	20	14	12
			【やさしい透明水彩画入門】		5/26～6/23	5	20	23	20
		○	三浦綾子の世界へ		6/7～6/28	4	56	57	50
			【ポール・マッカートニーの軌跡】		8/30～9/27	5	20	16	15
			【筆ペンで味のある文字を描こう】		9/1～9/29	5	20	19	16
			＜コース合計＞	9			226	200	182

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者	
文化・教養系	生活・消費		【エッセイを書いてみよう】		5/22～6/19	5	20	12	9	
			【風呂敷と手ぬぐい魔法の布の活用術】		5/23～6/20	5	20	11	10	
			【スマホひとつでエッセイストに。】		5/23～6/20	5	20	16	12	
			【紅茶から広がる世界】		5/24～6/21	5	20	17	15	
			【はじめてさんの発酵食作り】		5/25～6/22	5	20	40	20	
			【初めてのコーヒー焙煎】		5/26～6/23	5	20	21	20	
			【誰でもできる記憶術】		5/26～6/23	5	20	25	20	
			【いまさら聞けない 大人のメイクレッスン！】		5/27～6/24	5	20	20	17	
		■	牛のお話と工場探検！		8/ 1	1	15	70	15	
		■	子どもラーメン道場		8/ 9	1	10	191	10	
			【いまさら聞けないお金の基礎知識】		8/29～9/26	5	20	20	15	
			【実践！エッセンシャルオイル生活】		8/31～9/28	5	20	9	7	
			【ここから始める投資の基礎】		8/31～9/28	5	20	20	17	
			【魅惑のナチュラルチーズ】		9/ 1～9/29	5	20	18	17	
			【発酵を学んで・吞んで・食べる！！】		9/ 2～10/ 7	5	20	22	20	
			<コース合計>	15			285	512	224	
		国際理解・世界		【旅に役立つ泊まれる世界遺産ガイド】		5/22～6/19	5	20	16	13
				【学び直しの「英文法」】		9/ 1～9/29	5	20	32	20
				<コース合計>	2			40	48	33
	文化・歴史		【キネマ de 周遊。北の鉄道風景 18】		5/25～6/22	5	20	26	20	
			【日本人の心、桜よ！】		5/26～6/23	5	20	11	9	
			初代司法卿 江藤新平と時代を読み解く		6/20～7/11	4	45	47	44	
		○	南部の侍・佐藤昌介と新渡戸稲造		7/ 5～7/26	4	40	38	35	
		○	札幌の成り立ちをもっと知ろう！		7/ 7～7/28	4	50	51	50	
			【徳川光圀と上杉鷹山】		8/29～9/26	5	20	16	13	
			【銅像から北の開拓者の業績をたどる】		8/31～9/28	5	20	14	14	
			【大作曲家、最期の日々】		9/ 2～10/ 7	5	20	18	16	
			<コース合計>	8			235	221	201	
	スポーツ・健康	●	体のゆがみを改善する体幹トレ		4/19～6/21	8	30	32	29	
		●	いのちを維持する人体の仕組み大解剖		4/21～5/26	5	30	28	24	
		○	元気・生き生き・健康体操		5/11～6/ 1	4	30	21	19	
			【健康“ロコモ”フラダンス】		5/24～6/21	5	20	15	15	
			【姿勢を整える歩行術】		5/25～6/22	5	20	21	14	
			【心も体も喜ぶ！一年中盆踊り】		5/25～6/22	5	20	22	12	
			【ゼロからのフラ はじめてのフラ】		5/25～6/22	5	20	23	20	
			【気軽に健康バレー体操】		5/26～6/23	5	20	21	17	
			【ほぐして整えるヨガ】		5/27～6/24	5	20	14	11	
		●	はじめてのヨガと気功術		6/ 2～9/ 1	10	30	59	30	
		●	生活動作の中で生かす体幹トレーニング		6/28～9/13	5	30	30	26	
			【生演奏 de ハワイアンダンス】		8/30～9/27	5	20	12	8	
			【ゆるゆるストレッチ】		8/30～9/27	5	20	22	20	
			【50 歳からのウォーキング】		8/30～9/27	5	20	20	18	
			【体が硬い人のためのヨガ】		9/ 1～9/29	5	20	20	18	
			<コース合計>	15			350	360	281	
		技能		【初めてのフランス白糸刺しゅう】		5/15～6/19	5	20	22	17
				【初めてのハンドメイドアクセサリー】		8/29～9/26	5	20	21	20
				<コース合計>	2			40	43	37
	<系 小 計>				62			1,390	1,584	1,115
	<総 合 計>				83			1,980	1,984	1,464

【 】 近所先生企画講座

● 学社融合講座

○ ちえりあ学習ボランティア企画講座

■ 民間連携、大学連携、市民活動団体連携・専門機関連携

□ 協働講座（学習支援者協働企画講座）

2023 秋期

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者
市民活動系	まちづくり		さっぽろ 10 区めぐり		9/ 5～9/18	3	20	16	16
		■	さっぽろの遊郭史		9/ 7～9/14	2	20	25	20
			オリジナル雑誌《 ZINE 》をつくろう！		9/ 9～9/23	2	20	7	7
			「子ども食堂」の現状とこれから		9/12 ～9/19	2	30	17	16
		■	石山軟石と馬鉄、そして定山溪鉄道と石切山駅		9/20	1	15	15	13
		■	バスで行く！工事現場見学ツアー		10/23	1	30	72	30
			魅力再発見！「ジオパーク」		10/23 ～ 11/20	3	30	17	17
			さっぽろふるさと学・入門編		11/15 ～ 12/ 6	4	65	71	65
			保護者のための「学校とのつきあい方」		11/18	1	30	9	8
		■	命をつむぐゾウ舎の取り組み		11/30 ～ 12/ 7	2	20	23	20
			＜コース合計＞	10			280	272	212
	ボランティア	●	やさしい手話講座		10/11 ～2/28	15	30	22	22
		□	楽しく歌ってボランティア		11/ 1～ 12/13	6	15	15	14
		□	カメラで始めるボランティア活動		11/14 ～ 11/28	5	10	6	5
			＜コース合計＞	3			55	43	41
	NPO		社会に役立つ仕事づくり		10/14 ～ 10/21	2	20	10	5
			＜コース合計＞	1			20	10	5
	スキルアップ	□	チャレンジ！動画編集		9/23	1	10	10	10
			話し合いの力をつけよう		12/ 2	1	30	29	24
			＜コース合計＞	2			40	39	34
＜系 小 計＞				16			395	364	292
産業・ビジネス系	ビジネス・スキルアップ		納得から共感へ。プレゼン力を高めよう！		9/20 ～ 10/25	6	20	6	6
			パフォーマンスを上げる睡眠戦略		9/25 ～ 10/ 2	2	36	37	35
		●	心をリセットするマインドフルネス		10/11 ～ 12/20	10	30	19	18
		●	初歩から学ぶエクセル講座		10/13 ～ 12/ 8	7	30	19	18
			自分も相手も大切にする関わり方		10/28	1	20	19	17
			一期一会をものにする質問力UP講座		11/ 2～ 11/30	3	20	7	6
			「経営戦略」入門		11/14 ～ 12/12	3	30	15	14
		●	仕事に使えるエクセル活用術		12/15 ～2/ 2	6	30	22	19
		■	自分らしい時間くときくを描こう！		12/17	1	30	17	14
			＜コース合計＞	9			246	161	147
	起業		キッチンカービジネスをはじめよう！		11/ 5	1	30	19	16
			＜コース合計＞	1			30	19	16
＜系 小 計＞				10			276	180	163
文化・教養系	自己実現		【本来の私が輝くパーソナルカラー】		11/ 6～ 12/18	5	20	13	11
			【イライラと上手につきあおう！】		11/14 ～ 12/12	5	20	8	7
			＜コース合計＞	2			40	21	18
	福祉・医療		70 歳からの終の住処の選び方		10/ 5～ 10/26	4	30	31	30
		○	からだのしくみを知って健康管理		10/12 ～ 11/ 9	4	40	44	40
			＜コース合計＞	2			70	75	70
	人権・倫理	○	もっと知ろう、太平洋戦争		10/ 3～ 11/ 7	4	30	19	17
			＜コース合計＞	1			30	19	17
	コンピュータ		【安全に使うパソコンの賢い設定】		11/15 ～ 12/13	5	20	14	13
			【YouTube 入門】		11/18 ～ 12/16	5	20	26	17
			＜コース合計＞	2			40	40	30
	アート	●	はじめるデッサン		10/13 ～ 12/ 8	7	30	29	28
			日曜音楽サロン		11/ 5～ 12/ 3	4	30	23	20
			【筆ペンで味のある文字を描こう】		11/14 ～ 12/12	5	20	8	5
			【懐かしの歌でボイトレ・脳トレ♪】		11/16 ～ 12/21	5	20	28	20
			【やさしい透明水彩画入門】		11/18 ～ 12/16	5	20	18	16
			【歌声サロンの開店です！】		11/21 ～ 12/19	5	20	26	20
			【怖い歌。唱歌・童謡に隠された歴史の影】		11/21 ～ 12/19	5	20	10	10
		●	はじめる色彩		12/15 ～2/ 2	6	30	24	22
＜コース合計＞				8			190	166	141

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者
文化・教養系	生活・消費	○	北の植物たちの魅力とその力		10/ 6～ 10/27	4	30	42	30
		○	和の食卓文化の魅力		10/11～ 11/ 1	4	30	16	14
		●	ボールペン字入門講座		10/13～ 12/ 8	7	30	21	21
			【‘70～‘90年代の歌謡曲を語ろう！】		11/17～ 12/15	5	20	16	15
			【ワクワクドキドキ科学おもちゃ】		11/18～ 12/16	5	20	11	9
			【主婦のための在宅ワーク入門】		11/22～ 12/20	5	20	19	16
			【大人のそろばん式脳トレーニング】		11/22～ 12/20	5	20	9	8
			【紅茶から広がる世界】		11/22～ 12/20	5	20	17	15
		●	筆ペン入門講座		12/15～2/ 2	6	30	19	19
			＜コース合計＞	9			220	170	147
	国際理解・世界	●	タイの言語と文化を学ぼう！		10/11～ 12/ 6	8	30	25	25
			【タイ語を話そう】		11/14～ 12/12	5	20	23	18
			【イタリア語超入門】		11/15～ 12/13	5	20	12	11
		●	イタリアの言語と文化を学ぼう！		12/13～2/28	7	30	27	26
			＜コース合計＞	4			100	87	80
	文化・歴史		志士と刀剣		9/ 7～9/28	4	45	14	13
		○	ジャズの誕生♪その歴史を旅して		9/ 8～9/29	4	100	87	80
			＜コース合計＞	2			145	101	93
	スポーツ・健康	●	今日からはじめる太極拳		10/13～2/ 2	13	30	19	17
			【東洋医学でらくらくセルフケア】		11/13～ 12/11	5	20	19	16
			【心も体も喜ぶ！一年中盆踊り】		11/16～ 12/21	5	20	18	14
			【気軽に健康バレエ体操】		11/17～ 12/15	5	20	21	19
			【70代からの大切な体操と筋トレ】		11/17～ 12/15	5	20	22	19
			【体軸トレーニングで心身を整える！】		11/17～ 12/15	5	20	17	15
			【健康マージャンで脳トレ！？】		11/18～ 12/16	5	20	22	20
			【“自力整体”自分の身体、自分で整体】		11/22～ 12/20	5	20	21	16
			＜コース合計＞	8			170	159	136
	技能		【美しい文字で好感度アップ】		11/16～ 12/21	5	20	12	11
			＜コース合計＞	1			20	12	11
＜系 小 計＞				39			1,025	850	743
＜総 合 計＞				65			1,696	1,394	1,198

【 】 近所先生企画講座

● 学社融合講座

○ ちえりあ学習ボランティア企画講座

■ 民間連携、大学連携、市民活動団体連携・専門機関連携

□ 協働講座（学習支援者協働企画講座）

2024 冬期

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者
市民活動系	まちづくり		気候変動とワタシの札幌暮らし改革		1/13～1/20	2	30	23	23
			「思いやり」だけで社会は変わらない？		1/27	1	40	32	28
			フードバンクってどんな活動？		3/ 6	1	30	13	10
			まちづくりをサイエンス		2/10	1	40	36	32
			まちづくり最前線		2/17	1	30	17	16
			いま“本のある場”がおもしろい！		3/17	1	30	34	30
			入門！ヒグマ学		3/15～3/22	2	30	33	30
			＜コース合計＞	7			230	188	169
＜系 小 計＞				7			230	188	169
産業・ビジネス系	ビジネス・スキルアップ		令和時代のレジリエンス＜回復力＞入門		1/12～1/19	2	20	19	17
			発想力を身につける		1/17～2/21	6	20	11	10
		●	ビジネスマナー入門		1/17～2/28	4	30	21	18
			数学的思考と数値化スキル“超入門”		2/ 1～2/22	4	30	10	7
			結果を出す！情報の選び方		2/ 3	1	30	11	9
			ビジネスで成功するファンベースのヒント		3/ 2	1	30	20	17
			話題の NFT とは		3/ 3	1	30	17	14
			デキる大人の靴磨き講座		3/23	1	15	19	15
		■	Excel ユーザーのための ChatGPT 入門講座		2/16	1	20	20	16
			ワークショップから学ぶ共創思考		2/20～2/27	2	20	16	14
			やさしいコミュニケーション入門		3/ 5～3/12	2	30	7	6
			あなたにもできる SNS 集客でビジネスチャンス		3/ 6～3/13	2	30	11	10
			成人発達障がいのある方と働くコミュニケーション		3/26	1	30	24	22
			対話型 AI サービスのこれからの可能性		3/15	1	30	19	18
			あなたの「シゴト基礎スキル」診断講座		3/ 9	1	30	9	9
			「note」で広がるフリーライターへの道		3/ 7～3/14	2	32	33	30
			＜コース合計＞	16			427	267	232
	起業		HANDMADE をビジネスにしよう		2/ 2～2/16	3	30	52	30
			＜コース合計＞	1			30	52	30
	＜系 小 計＞				17			457	319
文化・教養系	自己実現		【素敵な人間関係をつくる心理学】		2/14～3/13	5	20	18	16
			＜コース合計＞	1			20	18	16
	福祉・医療		【介護される人のための介護教室】		2/14～3/13	5	20	12	10
			＜コース合計＞	1			20	12	10
	人権・倫理	○	日本の裁判を学ぶ		2/ 8～2/29	4	30	29	27
			＜コース合計＞	1			30	29	27
	コンピュータ		高齢者のデジタルライフ入門・日常編		1/12～1/26	3	30	34	30
			【自分の機種で学ぼう スマホ&タブレット】		2/13～3/12	5	20	22	19
			【プログラミング超入門】		2/20～3/19	5	20	16	13
			＜コース合計＞	3			70	72	62
	アート		音楽のしくみ大解剖！		1/11～2/ 8	4	20	20	15
		○	歌でつづる日本の四季		2/ 7～2/28	4	30	33	30
			【ポール・マッカートニーの軌跡】		2/14～3/13	5	20	14	13
			【筆ペンでアートな作品を書こう】		2/16～3/22	5	20	19	17
			＜コース合計＞	4			90	86	75
	生活・消費	■	牛のお話と工場探検！		1/11	1	15	19	15
			【大人のメイクアップレッスン！】		2/10～3/ 9	5	20	22	18
			【魅惑のナチュラルチーズ】		2/10～3/ 9	5	20	21	20
			【今こそ知るべき日本の文化とその心】		2/14～3/13	5	20	24	20
		■	発見！チョコレートのはみつ		3/16	1	16	20	16
		■	【午前の部】おいしい「めんつゆ」の虎の巻！ だしの秘密		3/ 2	1	20	43	20
		■	【午後の部】おいしい「めんつゆ」の虎の巻！ だしの秘密		3/ 2	1	20	29	20
		■	お酒との上手な付き合い方		3/16	1	40	39	38
			＜コース合計＞	8			171	217	167

系	コース	種別	講座名	講座計	期間	回数	定員	申込者	受講者
文化・教養系	国際理解・世界		【学び直しの英文法】		2/13～3/12	5	20	17	15
			<コース合計>	1			20	17	15
	文化・歴史		北海道・街の歴史雑学		1/17～1/24	2	65	65	63
		○	「源氏物語」で描いた平安時代		2/ 2～3/ 4	4	50	54	50
			【ロック・ポップス 70 年の歴史】		2/15～3/14	5	20	21	20
			【徳川光圀と上杉鷹山】		2/16～3/22	5	20	22	19
			【北海道開拓に尽力した人物の生誕地を巡る】		2/20～3/19	5	20	26	20
			宮沢賢治と「銀河鉄道の夜」		2/29～3/ 7	2	40	42	38
			北海道の高校野球史		3/ 7～3/14	2	30	16	13
			<コース合計>	7			245	246	223
	科学	○	微生物は私たちの未来を変える		3/ 1～3/22	4	40	45	40
			意外と知らない携帯電話と半導体の話		2/19～2/26	2	30	20	19
			<コース合計>	2			70	65	59
	スポーツ・健康		【体がよこぶメンテナンス】		2/15～3/14	5	20	24	20
			【姿勢を整える歩行術】		2/16～3/22	5	20	23	20
		○	やっぱりいいね、北海道の温泉！		2/20～3/12	4	50	54	47
			<コース合計>	3			90	101	87
<系 小 計>				31			826	863	741
<総 合 計>				55			1,513	1,370	1,172

【 】 近所先生企画講座

● 学社融合講座

○ ちえりあ学習ボランティア企画講座

■ 民間連携、大学連携、市民活動団体連携・専門機関連携

□ 協働講座（学習支援者協働企画講座）

(5) 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団の概要

札幌市生涯学習振興財団は、札幌市の生涯学習の普及振興を目的に平成 11 年（1999 年）4 月に設立され、現在、札幌市生涯学習センターと札幌市青少年科学館の管理運営を札幌市から指定を受けて行っている。財団の概要は以下のとおり。

(1) 財団法人設立年月日 平成 11 年（1999 年）4 月 1 日

(2) 基本財産 50,000 千円（札幌市が 50% 出捐）

(3) 設立に至る経緯

札幌市において、市の出資団体を見直し、芸術文化分野と生涯学習分野をそれぞれ一元化して整理し直すこととしていたことから、生涯学習事業を効率的に展開していくために、平成 11 年（1999 年）4 月 1 日、財団法人札幌市生涯学習振興財団を設立し、札幌市の地域における生涯学習の普及振興に資する事業を行うとともに、札幌市が設置する生涯学習関連施設の管理運営を行い平成 25 年（2013 年）4 月 1 日付で公益財団法人へと移行しました。

(4) 財団の目的

札幌市における生涯学習の普及振興に資する事業を行うとともに、市民の学習活動を総合的に支援し、もって生涯学習の推進に寄与することを目的としています。

(5) 財団の事業

- ・生涯学習に関する学習機会提供事業
- ・生涯学習に関する活動支援事業
- ・生涯学習に関する指導者・支援者の養成・活用事業
- ・生涯学習に関する情報収集・提供事業
- ・生涯学習関連施設の管理運営事業
- ・その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(6) ミッション・経営ビジョン

財団の行動理念を明確に表現するものとして、職員による策定委員会で制作されたものです。

【ミッション】 令和 4 年 9 月制定

「学びたい」あなたのそばに

「知りたい」「わからない」「楽しそう」「なんとなく」…

きっかけは人それぞれ、あなたの学びたい瞬間に、私たちはいつでも寄り添います。

【経営ビジョン】 令和 4 年 9 月制定

●オモシロい学びの場をつくります。

時代や人々のニーズをとらえながら、「わくわくドキドキする」「知的好奇心をくすぐる」私たちならではの学びの場を提供します。

●学びの「わ」を広げます。

「和」「輪」「環」「話」…ないろいろな「わ」。「思いやり」「協力」「ネットワーク」「コミュニケーション」など、地域や社会と手を取り合い、たくさんの学びの「わ」を広げていきます。

●挑戦や成長を楽しみ続けます。

学びを支えるパートナーとして、自ら学び、どのよな状況にあっても、楽しんで挑戦、成長できる職員を目指します。

【行動指針】令和5年10月制定

- まなぶ
 - ・興味を持って情報を集め、自らの成長に活かします
 - ・変化を恐れず、常に“なぜ”を問い続けます
- たのしむ
 - ・何事も楽しめる明るい心を大切にします
 - ・心弾むアイデアをかたちにします
- つながる
 - ・市民の目線に立ち、思いやりをもって接します
 - ・地域や社会との交流を通じて、より良い信頼関係を築きます
- ささえる
 - ・職員同士の前向きなコミュニケーションを心掛けます
 - ・同じ目標をもつ仲間として、お互いの長所を生かし、一丸となって取り組みます
- まもる
 - ・誰もが安全に、安心して過ごせる環境を作ります
 - ・基本を大切に、何事も徹底的に取り組みます
 - ・法令を遵守し、公平、公正な行動に努めます

(6) 札幌市生涯学習センターのあゆみと札幌市の動向

年次	札幌市生涯学習センター	札 幌 市
平成3		社会教育委員会議： 「札幌市における生涯学習推進の在り方について」
平成4		「市政世論調査」実施
平成5		「生涯学習推進構想策定委員会」設置 「生涯学習関連実態調査」実施
平成6		「生涯学習懇話会」設置 「市政モニター調査」実施 「リカレント教育調査」実施
平成7		「生涯学習推進構想」策定
平成8	札幌市生涯学習総合センター建設 基本設計	「生涯学習総合推進本部」設置 第1期「生涯学習懇話会」開催 「生涯学習推進協議会」設置
平成9	札幌市生涯学習総合センター建設 実施設計	「札幌市リカレント教育研究会」発足 第2期「生涯学習懇話会」開催 社会教育委員会議：調査研究報告 「(仮称) 札幌市生涯学習総合センター の事業及び運営について」
平成10.7	札幌市生涯学習総合センター建設着工	生涯学習部設置 生涯学習推進協議会：協議報告 「ともに学び合う社会をめざして」
平成11.4	財団法人札幌市生涯学習振興財団設立	社会教育委員会議：調査研究報告「札幌市における生涯学習推進の在り方について ～地域教育力の向上を目指して～」
平成11.9	札幌市生涯学習総合センターの愛称 として「ちえりあ」選定	
平成12.4 平成12.6 平成12.8 平成12.9	札幌市生涯学習総合センター竣工 さっぽろ生涯学習ネットワーク情報 Sa：[サア] 創刊 ニューズペーパー Sa：[サア] 創刊 札幌市生涯学習総合センター オープニングセレモニー開催 さっぽろ市民カレッジ開講	
平成13.8	オープン1周年記念札幌市生涯学習 フェスティバル開催	社会教育委員会議：調査研究報告「札幌市における生涯学習推進のあり方について～生涯学習関連施設及びその活動のネットワーク化」
平成14.4	視聴覚センター 札幌市教育文化会館より移転	
平成15.10		札幌市公の施設に係る指定管理者の指定 手続に関する条例の制定

年次	札幌市生涯学習センター	札 幌 市
平成 17.8 平成 18.3	5周年ちえりあフェスティバル開催	
平成 18.4 平成 19.3	指定管理者制度下での当財団による管理運営継続（平成 18～21 年度）	「第2次札幌市生涯学習推進構想」策定
平成 19.7	札幌市生涯学習センター広報誌「La Chieriatte(ら・ちえりあって)」創刊	
平成 20	「ご近所先生企画講座」の導入	
平成 22.4 平成 22.6 平成 22.8	指定管理者制度下での当財団による管理運営継続（平成 22～25 年度）市立大通高校との学社融合講座の開始 開館 10 周年記念事業開催（平成 23 年3月まで全 10 回） 10 周年記念ちえりあフェスティバル開催	社会教育委員会議：「札幌市の生涯学習関連施設のあり方について（青少年科学館・生涯学習センター）（答申）」
平成 23.6		
平成 24	「ご近所先生企画講座」を全 10 区で開講	
平成 26.4	指定管理者制度下での当財団による管理運営継続（平成 26～29 年度）	
平成 28.12 平成 29.3	「ちえテラス」オープン	「第3次札幌市生涯学習推進構想」策定
平成 30.4	指定管理者制度下での当財団による管理運営継続（平成 30 年度～令和4 年度）	
令和 2.8	開館 20 周年	
令和 3.3	改修工事に伴い休館	
令和 4.1 令和 4.2	改修工事終了 再開館	
令和 5.4	指定管理者制度下での当財団による管理運営継続（令和5～9 年度）	

札幌市生涯学習センター条例

平成12年3月31日
条例第36号

(設 置)

第1条 本市は、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため、札幌市西区宮の沢1条1丁目に札幌市生涯学習センター（以下「センター」という。）を設置する。

(事 業)

第2条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習に関する学習機会の提供及び指導者等の人材育成に関すること。
- (2) 生涯学習に関する調査、研究、企画立案及び啓発に関すること。
- (3) 生涯学習に関する情報の収集及び提供並びに相談に関すること。
- (4) 生涯学習に関する事業を行う団体の連携及び交流の支援に関すること。
- (5) 学習成果の発表及び鑑賞の支援に関すること。
- (6) センターの施設を使用に供すること。
- (7) その他センターの設置目的を達成するために必要な事業

(開館時間等)

第2条の2 センターの開館時間及び休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会(以下「委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更し、又は休館日を設けることができる。

開館時間	午前8時45分から午後10時まで
休 館 日	(1) 毎月の第2月曜日(当該月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日 に当たるときは、当該月曜日後最初に到来する同法に規定する休日以外の日) (2) 12月29日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、センターの駐車場の利用時間及び休場日は、次のとおりとする。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更し、又は休場日を設けることができる。

利用時間	午前8時から午後11時まで
休 場 日	12月29日から翌年1月3日まで

(使用の承認)

第3条 別表に掲げる施設（以下「有料施設」という。）を使用しようとする者は、あらかじめ委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、前項の承認を与える場合において、センターの管理運営上必要があると認めるときは、その使用について条件を付することができる。

(使用料)

第4条 前条第1項の規定により使用の承認を受けた者（以下「使用者」という。）は、別表に定める使用料を納付しなければならない。

2 前項の使用料は、委員会が別に定める場合に限り、減額し、又は免除することができる。

（使用料の還付）

第5条 既納の使用料は、還付しない。ただし、委員会が別に定める場合に限り、その全部又は一部を還付することができる。

（目的外使用等の禁止）

第6条 使用者は、有料施設を承認を受けた目的以外に使用し、その全部若しくは一部を転貸し、又はその権利を他に譲渡してはならない。

（特別設備の設置等の承認）

第7条 使用者は、有料施設の使用に当たって特別の設備を設け、又は特殊な物件を搬入しようとするときは、あらかじめ委員会の承認を受けなければならない。

2 第3条第2項の規定は、前項の承認について準用する。

（使用の不承認）

第8条 委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第3条第1項又は前条第1項の承認（以下「使用承認等」という。）をしない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認める場合
- (2) 施設、備品等をき損し、又は滅失するおそれがあると認める場合
- (3) その他センターの管理運営上支障があると認める場合

（承認の取消し等）

第9条 委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、使用承認等の条件を変更し、有料施設の使用の停止を命じ、又は使用承認等を取り消すことができる。

- (1) 前条各号のいずれかに該当する場合
- (2) 使用者が使用承認等の条件に違反した場合
- (3) 使用者がこの条例又はこれに基づく規則に違反した場合
- (4) 偽りその他不正な手段により使用承認等を受けた場合
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じた場合

（入館の制限等）

第10条 委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、センターに入館しようとする者の入館を禁じ、又はセンターに入館している者にセンター（有料施設を除く。）の使用の停止若しくはセンターからの退館を命じることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認める場合
- (2) 施設、備品等をき損し、又は滅失するおそれがあると認める場合
- (3) その他センターの管理運営上支障があると認める場合

（原状回復）

第11条 センターを使用した者は、センターの使用を終了したとき、又は前2条の規定により有料施設の使用の停止を命じられ、若しくは第9条の規定により第3条第1項の承認を取り消されたときは、直ちにその使用場所を原状に回復して返還しなければならない。ただし、委員会が特に認めた場合は、この限りでない。

2 センターを使用した者が前項の義務を履行しないときは、委員会においてこれを代行し、その費用をその者から徴収する。

(賠償)

第12条 センターを使用する者が、施設、備品等をき損し、汚損し、又は滅失したときは、委員会が定めるところによりその損害を賠償しなければならない。ただし、委員会は、やむを得ない事由があると認めたときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(管理の代行等)

第13条 委員会は、センターの管理運営上必要があると認めるときは、指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)にセンターの管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせている場合で、当該指定管理者に係る指定の期間の満了後引き続き指定管理者の指定をしようとするときは、当該管理が良好に行われている場合に限り、札幌市公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例(平成15年条例第33号)第2条の規定にかかわらず、公募によることなく、当該管理を行っている団体に同条例第3条の規定による申込みを求めることができる。

3 第1項の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合の当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

- (1) 施設の維持及び管理
- (2) 第2条各号に掲げる事業の計画及び実施
- (3) 使用承認等に関すること。
- (4) 前3号に掲げる業務に付随する業務

4 第1項の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合における第2条の2、第3条、第7条から第10条まで及び第11条第1項の規定の適用については、第2条の2第1項中「教育委員会(以下「委員会」という。)」とあり、並びに同条第2項、第3条、第7条から第10条まで及び第11条第1項中「委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(利用料金の収受等)

第14条 前条第1項の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合においては、当該指定管理者に有料施設の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)を当該指定管理者の収入として収受させるものとする。

2 前項の場合においては、第4条第1項の規定にかかわらず、使用者は、指定管理者に利用料金を支払わなければならない。

3 前項に規定する利用料金の額については、指定管理者が、別表の規定による使用料の額の範囲内において、あらかじめ委員会の承認を得て定める。

4 指定管理者は、委員会があらかじめ定めた基準に従い、利用料金を減額し、又は免除することができる。

5 指定管理者は、委員会が別に定める場合に限り、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(委任)

第15条 この条例の施行に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例の施行期日は、委員会が定める。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(平成12年(教)規則第11号で平成12年8月25日から施行)

(準備行為)

- 2 使用承認等の手続その他センターを供用するために必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

附 則 (平成17年条例第92号)

この条例の施行期日は、教育委員会が定める。

(平成18年(教)規則第4号で平成18年4月1日から施行)

附 則 (平成21年条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

別 表

区 分	使 用 料			備 考
	単 位		金 額	
ホール	平日	午前(午前9時から正午までをいう。)	30,700円	(1) 休日とは、国民の祝日に関する法律に規定する休日をいう。 (2) 入場料の類を徴収する場合の最高額が2,000円を超え4,000円以下のときの使用料は10割増とし、その額が4,000円を超えるときの使用料は20割増とする。ただし、入場料の類を徴収しない場合又は入場料の類を徴収する場合の最高額が2,000円以下のときであっても、営利又は営業の目的で使用するときの使用料は、10割増とする。 (3) 時間区分を超過し、又は繰り上げて使用することを委員会が認めた場合は、当該超過又は繰上時間1時間につき、全日使用の場合の1時間当たりの使用料を3割増した額を加算する。
		午後(午後1時から午後4時30分までをいう。)	35,800円	
		夜間(午後5時30分から午後10時までをいう。)	46,000円	
		全日(午前9時から午後10時までをいう。)	106,900円	
	土曜日・日曜日・休日	午前(午前9時から正午までをいう。)	36,800円	
		午後(午後1時から午後4時30分までをいう。)	43,000円	
		夜間(午後5時30分から午後10時までをいう。)	55,200円	
		全日(午前9時から午後10時までをいう。)	128,300円	
音楽スタジオ1	午前(午前9時から正午までをいう。以下同じ。)		1,700円	
	午後(午後1時から午後5時までをいう。以下同じ。)		2,300円	
	夜間(午後6時から午後10時までをいう。以下同じ。)		2,300円	
	全日(午前9時から午後10時までをいう。以下同じ。)		6,000円	
音楽スタジオ1 (副調整室を含む。)	午前		2,300円	
	午後		3,100円	
	夜間		3,100円	
	全日		8,100円	
音楽スタジオ2	午前		1,700円	
	午後		2,200円	
	夜間		2,200円	
	全日		5,800円	

区 分	使 用 料		備 考
	単 位	金 額	
演劇スタジオ1	午前	3,200円	(4) 使用料の額に10円未満の端数が生じるときは、これを切り捨てる。
	午後	4,300円	
	夜間	4,300円	
	全日	11,200円	
演劇スタジオ2	午前	2,200円	(5) 備付物件の使用料は、委員会が別に定める。
	午後	3,000円	
	夜間	3,000円	
	全日	7,800円	
演劇スタジオ1及び演劇スタジオ2	午前	4,900円	(6) 備付物件以外の電気器具その他の機械器具を使用した場合は、委員会が定めるところにより、その使用に係る実費相当額を徴収する。
	午後	6,600円	
	夜間	6,600円	
	全日	17,200円	
サークル活動室1又はサークル活動室2	午前	1,300円	(7) 時間区分に満たない使用であっても、当該時間区分を満たした使用とみなす。
	午後	1,700円	
	夜間	1,700円	
	全日	4,500円	
サークル活動室3	午前	1,600円	
	午後	2,100円	
	夜間	2,100円	
	全日	5,500円	
サークル活動室4又はサークル活動室5	午前	1,700円	
	午後	2,200円	
	夜間	2,200円	
	全日	5,800円	
大研修室	午前	5,300円	
	午後	7,000円	
	夜間	7,000円	
	全日	18,300円	
中研修室1	午前	4,200円	
	午後	5,600円	
	夜間	5,600円	
	全日	14,600円	
中研修室2	午前	4,100円	
	午後	5,500円	
	夜間	5,500円	
	全日	14,300円	
研修室1	午前	1,600円	
	午後	2,100円	
	夜間	2,100円	
	全日	5,500円	
研修室2、研修室3、研修室4又は研修室5	午前	1,700円	
	午後	2,200円	
	夜間	2,200円	
	全日	5,800円	
研修室6	午前	1,700円	
	午後	2,300円	
	夜間	2,300円	
	全日	6,000円	

区 分	使 用 料		備 考
	単 位	金 額	
研修室5及び研修室6	午前	3,400円	
	午後	4,500円	
	夜間	4,500円	
	全日	11,800円	
コンピュータ研修室	午前	4,600円	
	午後	6,100円	
	夜間	6,100円	
	全日	16,000円	
アトリエ	午前	3,200円	
	午後	4,300円	
	夜間	4,300円	
	全日	11,200円	
陶芸室	午前	4,700円	
	午後	6,200円	
	夜間	6,200円	
	全日	16,200円	
映像スタジオ	午前	5,200円	
	午後	6,900円	
	夜間	6,900円	
	全日	18,100円	
講堂	午前	8,500円	
	午後	11,400円	
	夜間	11,400円	
	全日	29,700円	
和室・茶室	午前	2,600円	
	午後	3,400円	
	夜間	3,400円	
	全日	8,900円	
駐車場	1両につき30分までごとに	100円	委員会が定める使用時間は、無料とする。



令和 6 年度 札幌市生涯学習センター事業概要

発行年月 令和 6 年 10 月

編集・発行 札幌市生涯学習センター指定管理者
公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団
〒063-0051 札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10
TEL 011-671-2200 FAX 011-671-2233
ホームページ <https://chieria.slp.or.jp/>

